

中期計画(原案)における「山口県立大学の在り方検討懇話会」提言の反映状況

提言項目	中期計画対応番号
特色ある教育研究への再構築	
学部教育研究	
1 外国語教育の重点化	
・「TOEIC」等の国際的通用性の高い試験等を活用した実践的な英語教育の積極的な展開	No.4,No.11,No.19
・英語圏との交流を意識した英語教育の充実(国際文化学部)	No.10,No.11,No.19
・中国語、韓国語に重点を置いた語学教育の導入(国際文化学部)	No.11,No.19
2 学生の質の確保(県大ブランド)	
・成績評価の厳格化	No.24,No.29
・国家試験等の資格取得率の向上等	No.7,No.8,No.9,No.13
・褒賞制度の導入	No.44
・地域ニーズを踏まえた入学定員の設定	No.150
3 学部間の連携教育の推進(福祉・看護分野等)	
・学部間連携による福祉の体系的な知識を持つ看護師や保健の知識を有する管理栄養士など他大学にない付加価値を持った学生の育成	No.19
4 多様な入学者選抜方法の導入	
・県立大学固有の新しいかたちのAO入試の研究、開発、導入をはじめとする入学者選抜方法の多様化	No.62
5 多様な教育・履修システムの構築	
・「やまぐち情報スーパーネットワーク」を活用した教育研究の推進(県内他大学、近県他大学等との連携)	No.48
・山口県の歴史等に深く関わりを持つ国々(中国、韓国、欧州等)との学术交流の推進	No.94,No.126
・ボランティア活動、インターンシップ、体験学習等学生の学外活動の推進	No.10,No.18,No.90, No.91,No.115
・総合人間論など人間を対象とした科目群の開設	No.18
・山口県の産業、経済、歴史、文化、自然等の資源や特性に着目した科目の開設(「地域づくり学」、「やまぐち学」、「未来創造学」等)	No.18
・山口県の行政課題に関する科目の開設(県庁職員の活用)	No.18
6 研究対象の重点化	
・山口県の政策課題や地域問題に係る実証的な研究の推進とその成果の県民への還元	No.93.No.97,No.100
7 多様な評価システムの導入	
・教員自身による教育研究活動の自己点検、評価、公表	No.52,No.186

提言項目		中期計画対応番号
	・学生による授業評価	No.52,No.186
	・第三者機関による評価も含めた全学的な評価システムの構築	No.149,No.185,No.187
	・評価結果の教員処遇改善への結びつけ	No.107,No.161,No.162
8	外国人留学生の受入	
	・外国人留学生の受入方法、生活の支援、宿舎の確保などによりよい修学環境づくり	No.83,No.127
	・外国人留学生と地域社会との積極的な交流の促進	No.132
9	学生の憩いの場の確保	
	・開放的で、うるおいのある学生ホールなどの憩いの場の設置	No.86,No.181,No.190
10	大学カラーの発信	
	・大学の各種行事等におけるスクールカラーの活用	No.143,No.145
	・学生による演奏会の実施	No.143
	・マスメディアの活用による大学のPR	No.143,No.144
大学院の教育研究		
11	博士課程の設置の検討	
	・山口県が今後重点的に取り組むべき課題を検討し地域の活性化につながる戦略的な大学院とする	No.152,No.153
12	県の政策課題等への対応	
	・山口県の歴史、文化、福祉、保健などを実証研究し、山口県の特徴、特性の発掘と先進的な調査研究等による県への政策提言等の積極的な実施。これを行うための高い研究能力を有する教員の確保と研究体制の構築	No.93.No.97,No.110, No.111
13	地域の指導者の育成	
	・地域において指導的な役割を果たしている福祉職員や看護職員等における高度な専門的能力の向上のための養成機能	No.20,No.21
14	社会人の受入促進	
	・職業人のスキルアップやキャリアアップのためのリカレント教育の実施	No.20,No.64,No.117
	・生涯学習等のニーズに応えた社会人重視の教育プログラムの開発	No.116,No.117
	・研究指導面における社会人が受講しやすいような改善・工夫	No.20
地域社会に貢献する大学の構築		
15	地域貢献策を展開するための専門組織の設置	
	・「地域共生センター」(仮称)の設置とNPO法人の活用による人員配置や関連する行政機関職員の配置も視野に入れた専任教職員の配置	No.156,No.157
16	情報集積・発信拠点としての機能の充実	
	・老朽、狭隘化が著しい附属図書館の蔵書機能の向上とYSNを活用した情報集積、発信機能の整備	No.40,No.41,No.42, No.43, No.190
17	地域との交流の促進	

提言項目		中期計画対応番号
	・交流センターの設置、大学と地域との交流事業の開発、支援	No.112,No.130
18	企業等との共同研究等の推進	
	・地域のニーズに対応した共同研究や受託研究の積極的取組	No.93
	・県の医療機関や外郭、関連団体との連携	No.34,No.112
	・大学と企業等との連携による教育プログラムの開発や企業人のキャリアアップ研修会の開催など	No.117
19	高等学校との連携促進	
	・オープンキャンパスの質的向上	No.118
	・高等学校との定期的な情報交換会の実施や進路指導を含む出前講義の開催	No.118,No.119
	・高校生への大学授業の公開	No.118
自律的・機動的な大学運営の構築		
20	学長、学部長等の権限と責任の明確化	
	・トップマネジメントが発揮できる運営体制の構築	No.134,No.135,No.136, No.137,No.140
	・学長、学部長等の業務を補佐する体制づくり	No.135,No.136,No.137, No.139
	・教職員の意欲を喚起する方策の検討	No.107,No.161,No.162
21	学部中心の大学運営から大学の意思が実現できる全学的な運営への転換	
	・教授会の審議事項のスリム化	No.138
	・評議会と教授会の審議事項の明確化	No.138
	・教員と事務職員との連携強化	No.54,No.106,No.171
	・事務職員の大学運営への参加等の促進	No.136
	・予算執行の弾力化	No.176
	・事務組織における専門的知識、技能を有する職員の配置	No.124,No.158
22	大学の説明責任と評価制度の構築	
	・教員の教育研究の内容及び成果、地域貢献の対応状況など大学の活動内容を広く公表	No.97,No.98,No.99, No.120,No.143, No.144, No.187,No.189
	・学外有識者等の大学運営への積極的参加	No.146,No.147
	・第三者評価制度の導入などを通じた企画、実行、評価の検証システムを構築	No.149
23	同窓会組織との協力体制の確立	
	・大学の支援組織として地域ニーズの把握や大学情報の発信、共同事業の開催など協力関係の構築	No.148
24	独立行政法人制度の導入可否の検討	